

+.....+
【ケアプロ通信vol.113】
2月度ニュース:「はじめての合同事業部説明会 ～病院以外の選択肢～」
+.....+

いつも大変お世話になっております。
ケアプロ広報担当です。

一年で特に寒いこの季節。
ウィンタースポーツが盛んな時期でもありますね。

現在、開催されている北京オリンピックでは、
今回から、新たに7種目が追加され、
史上最多の109種目が実施されているそうです。

社会情勢が急激に変化している現代ですが、
新たなスタイルをとりながらも
スポーツを楽しめる環境があることは
喜ばしいことといえます。

選手の活躍を期待したいですね。

それでは2月度のニュースをお届けいたします。

+.....I N D E X.....+

- 【1】代表 川添高志
「はじめての合同事業部説明会 ～病院以外の選択肢～」
- 【2】予防医療事業部
 - 1) イベントやスポーツ大会での抗原検査
 - 2) 仙台在住の方、必見！在宅治験アルバイト募集
- 【3】在宅医療事業部
 - 1) 「コロナを忘れて楽しもうの会」(オンライン)を開催しました
 - 2) 「訪問看護師になるためのガイドブック」を作りました！
- 【4】交通医療事業部
 - 1) 日本障害者スキー連盟様の感染症対策ガイドライン
 - 2) 大阪スマートシニアライフ実証事業への参画

+.....+

+.....代表 川添 高志からのメッセージ.....+

「はじめての合同事業部説明会 ～病院以外の選択肢～」

ケアプロで、合同事業部説明会を開催することになりました。
テーマは、「病院以外の選択肢」です。



25-29歳の88.9%は病院勤務(2018年厚生労働省衛生行政報告例)であり
もちろん病院での仕事は重要です。

一方で、病院云々ではなく、3割の看護職は「看護職であるかどうか」
にすらこだわっていない！？という調査結果があります。

＜2017年「看護職員実態調査(日本看護協会)」の就業継続意向＞

- 1、看護職として働きたい 57.5%
- 2、看護職であるかどうかにはこだわらず、
興味や関心の持てる仕事をしたい 33.4
- 3、看護職以外の仕事に従事したい 1.8
- 4、仕事はしたくない 2.2
- 5、わからない 4.1
- 6、無回答・不明 1.1

ケアプロは、既存サービスでは解決できない課題に取り組んできたので、
予防医療や産業保健、在宅治療、訪問看護、スポーツ看護、
お出かけ看護などが事業開発されています。

今回のオンライン説明会に申込みされている方には、
関東以外の方や子育て中の方もいますが、
いろいろな方に気軽にご参加いただけたら幸いです。

詳細は[こちら](#)

+……………予防医療事業部長 大関 夏子 からのメッセージ……………+

1)イベントやスポーツ大会での抗原検査

抗原検査に関するお問い合わせが増えています。
イベントやスポーツ大会など大勢の人が集まる際に、
感染対策の一環として抗原検査の実施を検討される主催者様が増えているようです。
また不特定多数の方が集まるイベント以外でも、
懇親会や撮影現場などでの検査についてのご相談も増えています。

現在新型コロナウイルスの抗原検査キットは一般市場にも流通し、
医療機関以外の民間事業者でも購入可能になっておりますが、
大人数を同時に検査する場合には検査品質の担保や
安全性確保の上で医療職によるサポートが必要になります。

ケアプロは昨年ブラインドサッカーの国際大会にて抗原検査を含めた
感染対策コンサルティングを実施しています。対面で大勢の人を集めるイベントを
企画されているのであれば、感染対策についてケアプロにご相談頂ければ幸いです。

サポート内容(例)

1. <事前準備>新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の企画・運営
 - ・検査フロー作成・陽性者発生時の基本対応フロー作成
 - ・会場における感染予防対策の監修
 - ・感染予防チェックリストの監修
2. <当日>新型コロナウイルス感染症の抗原検査の企画
 - ・運営
 - ・参加者への抗原検査・実際に抗原検査で陽性反応が出た際の対応
 - ・ドクターへの情報共有



2)仙台在住の方、必見！在宅治験アルバイト募集

現在、東京でスタートしている在宅治験ですが、今回仙台在住のスタッフを募集しています。
業務内容は、被験者のお宅へ訪問し、健康状態の問診、採血、バイタルサイン測定、
治験薬投与、検体処理などを行います。
被験者宅での業務終了後は、ワークシート等のレポート作成もあります。
週に1回、4時間程度の勤務で、人の役に立つ仕事を
してみたいと思っている方にはオススメです！
WワークもOKですので、お気軽にお問い合わせ、ご応募、お待ちしております。

+…………在宅医療事業部長 金坂 宇将からのメッセージ…………+

1)「コロナを忘れて楽しもうの会」(オンライン)を開催しました

コロナ禍が遷延し早2年になりますが、懇親会が全く行えておらず、少しでも現場を盛り上げようということで、その名も「コロナを忘れて楽しもうの会」がオンラインで開催されました！起案から開催まで1週間というスピード企画でしたが、アイスブレイクからクイズ、生演奏など、楽しいレクリエーションの数々で、その名前の通り、コロナを忘れて楽しめる時間が出来上がっていました。こういった、企画力もケアプロの強みだなーと改めて感じた時間でした。

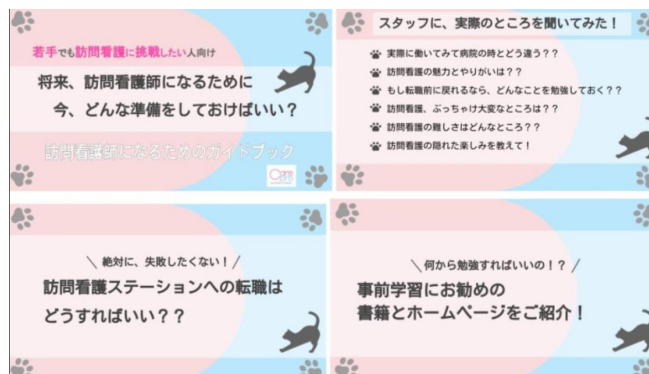
2)「訪問看護師になるためのガイドブック」を作りました！

- ・訪問看護に興味があるけど、どんなことをするのだろう
- ・訪問看護師になるためにはどういう勉強をしたらいいのだろう

など、訪問看護に興味を持っているけど、なかなか挑戦できないという看護師の皆さんに、少しでも訪問看護について知ってもらう機会を作りたい、という考えから、現役訪問看護師にインタビューを行って、まとめた、「訪問看護師になるためのガイドブック」を作りました！訪問看護に少しでも興味がある方はぜひ、ご覧ください。下記のリンクからお申込みいただけますと、pdfを無料でダウンロードしていただけます。

<https://forms.gle/ZNM6k9fQ9HcLZ3vT6>

高齢多死社会を支えるためには、訪問看護師を増やしていくことが重要ですので、ケアプロでは訪問看護人口を増やしていくための活動にも積極的に取り組んでいきます！



+.....交通医療事業部長 川添 高志からのメッセージ.....+

1)日本障害者スキー連盟様の感染症対策ガイドライン

北京オリンピックは小林陵侑選手や平野歩夢選手の金メダルなど嬉しいニュースが届いています。

さて、サッカーナースでは、日本障害者スキー連盟様の感染症対策ガイドラインの策定をサポートさせていただきました。

スポーツ看護師として、目の前の人を助けるだけでなく、ガイドラインによって多くの人を助けることができれば幸いです。

詳細は[こちら](#)



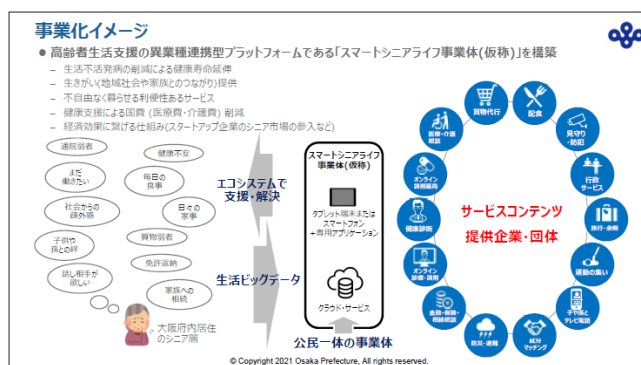
新型コロナウイルス 感染症対策ガイドライン 策定をサポート

2)大阪スマートシニアライフ実証事業への参画

全国の自治体で、ICTを活用してシニア層の課題を解決する試みがあります。

大阪府では、高齢者にタブレットを貸与し、行政及び民間サービスをワンストップで提供する実証事業を開始することになり、移動支援プラットフォーム「ドコケア」も参画します。

今回、大阪府をはじめ、様々な企業が参画し、シニア層のICTサービスの普及していく勢いを感じます。



詳細は[こちら](#)